

「自然と街との共生都市

ひかり輝くふるさと

ちくしの「の実現にむけて



筑紫野市長
藤田陽三

明けましておめでとございませう。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中市政にお寄せいただきましたご理解とご支援に対し、心から厚く御礼申し上げます。

昨年、台風19号をはじめ全国各地で発生した災害において、犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧復興を祈念いたします。

私は、昨年2月1日より3期目の市政の重責を担うこととなりました。昨

年開庁した新庁舎をまちづくりの拠点とし、引き続き「行財政改革」「産業・雇用をつくる」「生活をまもる」

「共助社会づくり」「未来をつくる」の五つの政策を柱に、人口減少・高齢化の進行を見据え、安心して生み育てられる子育て支援と子どもたちの夢を育む教育環境の充実とともに、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らせる地域包括ケアシステムの推進に努めてまいり所存でございます。就任以来続ける移動市長室は、本年100回を迎えます。頂いたご意見を市政に生かしながら、防災・防犯、交通環境、産業・

雇用などの世代を問わず、全ての市民の皆様の生活に密着した取り組みを進めてまいります。

まちづくりの主役は、10万4千人余の市民の皆様、お一人おひとりでございます。本年も市政各般に対するご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして、お健やかで素晴らしい年となりますことを心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶いたします。